

## ランチョンセミナー

3月14日(金) 京都大学・農学部総合館

12:00-13:00

L201 一般財団法人 生物科学安全研究所

会場：W-314 教室 (B 会場)

演題：EUにおける農薬のミツバチに対するリスク評価  
ーデータ要求とリスク評価法の概要ー

演者：雑賀 修 ((株)日曹分析センター小田原事業所)

座長：福田 苗美 (一般財団法人生物科学安全研究所)

L202 WIL Research Company, Inc. ((株)スリーエス・ジャパン)

会場：W-322 教室 (C 会場)

演題：The Role of ADME in International Pesticide and Herbicide Registration  
(農薬の国際登録における代謝の現状と規制について一家畜代謝を中心にー)

演者：Jennifer Thomas, PhD, Assistant Director, ADME/DMPK, WIL Research Company, Inc.

座長：野村 政直 (石原産業(株)バイオサイエンス部登録部 グループリーダー)

L203 ハンティンドン ライフサイエンス株式会社

会場：W-422 教室 (D 会場)

演題：Recent developments in avian toxicity testing and risk assessment refinement

演者：Dr. Peter Aikens

座長：堀越 光男 (ハンティンドン ライフサイエンス(株))

3月15日(土) 京都大学・農学部総合館

12:00-13:00

L301 LANDIS INTERNATIONAL, INC., USA ((株)エルエスピー)

会場：W-314 教室 (B 会場)

演題：Current challenges in the US regarding pollinators and pesticides  
(米国における花粉媒介昆虫と殺虫剤に関する最近の課題)

演者：Lisa Setliff (Director Regulatory Affairs, Landis International Inc., USA)

L302 (株)アフィニティサイエンス/(株)京都コンステラ・テクノロジーズ

会場：W-322 教室 (C 会場)

演題：Advanced Pharmacophores for Accurate Virtual Screening and Compound Profiling

演者：Prof. Thierry Langer 他2名を予定 (Inte:Ligand Software Development & Consulting)

L303 日本チャールス・リバー株式会社

会場：W-422 教室 (D 会場)

演題：Modification of Study Designs to Meet Changing Regulatory Requirements and Specific Compound Requirements

演者：Dr. David MacPherson (Head of Chemistry and Field Trials, Charles River Laboratories Edinburgh)

★各ランチョンセミナーは、100 名まで弁当が無料で提供されます。100 名分のチケットは、各セミナー当日の朝 8：30 から、受付付近で配付致します。奮ってご参加ください。

## 展示会

3 月 14 日 (金) 京都大学・農学部総合館 W-118	9:00-18:00
3 月 15 日 (土) 京都大学・農学部総合館 W-118	9:00-15:00

出展：

Quotient Bioresearch/ビオブリッジ株式会社

LKC Switzerland Ltd

株式会社 北浜製作所 (共催：昭光サイエンティフィック株式会社)

LANDIS International, Inc. (共催：株式会社 エルエスピー)

株式会社 菱化システム

WIL Research Company, Inc.

ハーランラボラトリーズジャパン株式会社